

## はじめに

当製品は2サイクル空冷式ガソリン発電機です。コンパクトで持ち運びに便利で、レジャー、災害時、緊急の家庭用電源等にお使い頂けます。

この取扱説明書では、発電機の使用方法について詳しく説明致します。ご使用前には熟読の上、正しい運用方法にてご利用ください。また、正しくお使い頂く事により製品の寿命も長くなります。製品の改訂等により、当説明書には一部製品そのものと一致しない場合があります。この点においてはご注意願います。

## ご注意

出力ボルト数は以下の場合、製造設計以上に上がる傾向があります

- ✓ 初回起動時の 10-20 分程度の間
- ✓ 何も接続されていない状態
- ✓ エンジンオイルが正しい混合比で無い場合
- ✓ エンジンオイルが全く入っていない場合
- ✓ ガソリンが少なくなっている場合 (0.5L 以下)

# 1 安全な運用について

## 燃焼排気は有害です

発電機の利用は必ず換気の良いところでご使用ください。閉じられた空間での使用されると意識を失うなどの危険性があります。

発電機の付近には可燃性のものは絶対におかないでください。

## ガソリン燃料は可燃性です

ガソリンを入れる際は常にエンジンを切った状態で行ってください

ガソリンを入れる際は付近に煙りや火が無いか確認してください

エンジン自体にガソリンがかからないよう、細心の注意で行ってください

ガソリンを飲み込んだり、吸い込んだり、目に入ったりした場合などは、直ちに医師の指導の下に対処してください。肌や服に付いた場合は、石けん水で直ちに洗って、服については着替えるようお願い致します。

## エンジンやマフラーは高熱になります

エンジン稼働中はマフラー付近をさわる事など無いようにお願いいたします 発電機を置く位置には注意を払い、通行者、子供などの手の届かない場所へ設置してください

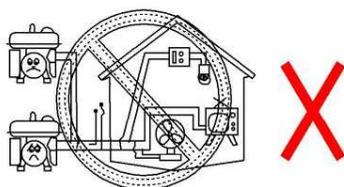
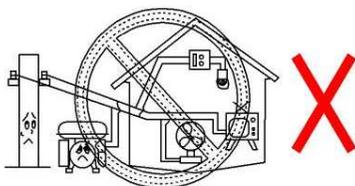
## 水濡れは厳禁です

水に濡れた場合、故障の原因となります



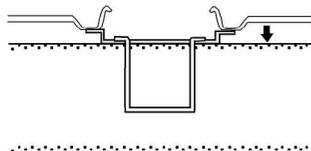
絶対に屋内配線に接続しないでください

絶対に他のいかなる発電機等と接続しないでください

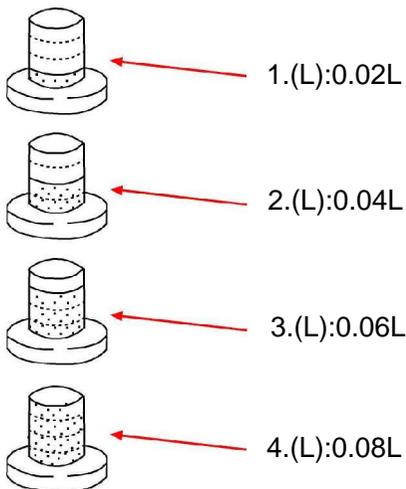
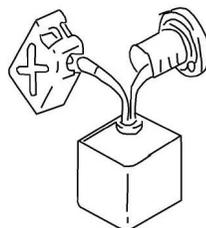


## 2 始動前確認

タンクの容量は 4 リットルです  
2 サイクルエンジンオイル  
混合ガソリンを使用してください  
燃料フィルターを超えるような  
ガソリンは入れないでください



混合ガソリンはガソリンと  
2 サイクルエンジンオイルを 50:1 にて  
混合します  
燃料タンクに取り付けられる  
の付属のキャップで計量できます:

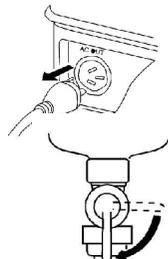


燃料を入れた後に、タンクを振ってよく混ぜてください

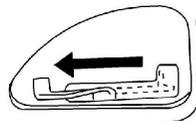
### 3 エンジンの始動

始動前に、必ず何も**接続されていない事**を確認してください

1. 燃料コックを ON にします



2. チョークを左に引きます



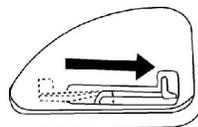
3. エンジンスイッチを ON にします



4. スターターを手で軽く引き、  
引っかけが確認できた後に強く引きます



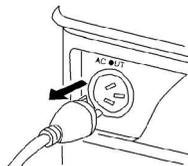
5. チョーク位置を戻します



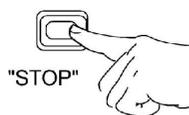
6. エンジンが安定稼働したのを確認の後、  
電気製品を接続して下さい

## 4 エンジンの停止

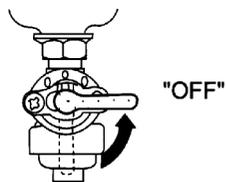
1. 停止前に、つながれている全ての電気製品を外します



2. エンジンスイッチを OFF にします



3. 燃料コックを OFF に戻します



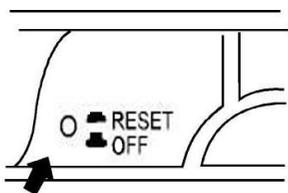
## 5 安全装置

出力以上の電気を使用した場合、安全装置が作動しエンジンが停止します

エンジンがこのような止まってしまった場合には、接続されている電気製品を取り外し、下の図のようなボタンを押し RESET 状態にした後に、エンジンをかけ直して下さい

(OFF 位置ではエンジンはスタートできません)

許容以上に接続されている事が原因となりますので、接続数を減らして使用を再開して下さい



許容値を超えての接続をされている場合、上記の安全装置が機能する前に、製品が致命的なダメージを受ける事になります。最終ページの製品詳細を確認の上、「Rated AC 出力(W)」に十分に収まる電気使用量になるようお願いいたします。

## 6 定期メンテナンス

項目	備考	50 時間毎 または 毎月	150 時間毎 または 3ヶ月毎
プラグ	カーボンの除去 プラグ隙間の調整 必要であれば交換		
エアフィルタ ー	汚れの除去 必要であれば交換		
燃料フィルタ ー	汚れの除去 必要であれば交換		
Carbon Deposits	汚れの除去 必要であれば関連部分の交換		

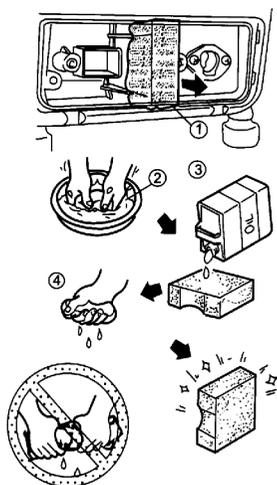
### プラグ

1. プラグを取り外します
2. カーボン汚れを擦り取ります
3. プラグの隙間の確認  
0.7-0.8mm(0.028-0.031)  
0.7-0.8mm(0.028-0.031in)
4. プラグ燃焼部分の色の確認



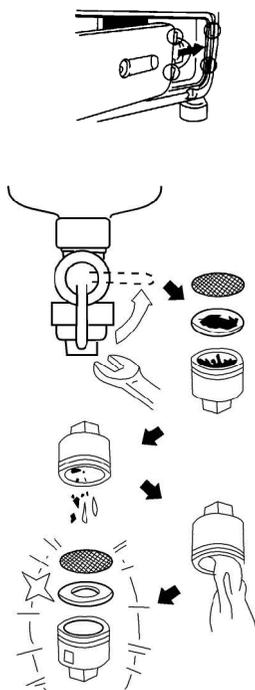
## エアフィルター

1. フィルターの取り外します
  2. 溶剤での洗浄します
  3. エンジンオイル添加します
  4. 余分なオイルを絞り出します
- エアフィルター無しでエンジンを動作させないでください

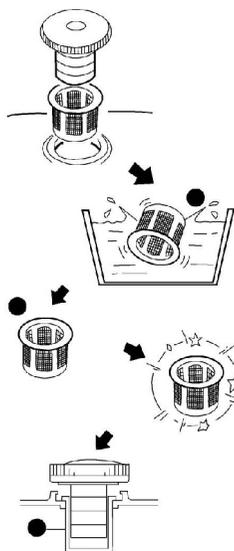


## 燃料フィルター

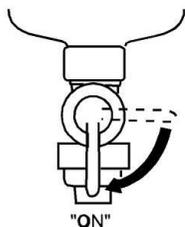
1. エンジンを止めます
2. 燃料コックを OFF にします
3. 溶剤等でコック部分のフィルター洗浄をします
4. 良く拭き取り乾燥させます



1. タンクのフィルターを溶剤等で洗淨します
2. 良く拭き取り乾燥させます

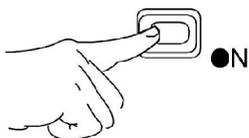


## 7 トラブルシューティング



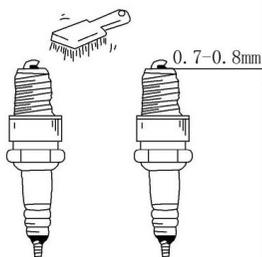
エンジン動かない

1. 燃料コックが ON 確認してください
2. エンジンスイッチが ON か確認して下さい
3. プラグが正常か確認して下さい



### 4. 上記でも解決しない場合

燃料経路に詰まりなど無いか  
エアフィルターが汚れていないか  
安全装置が RESET 位置にあるか  
(OFF 位置ではエンジンがかかりません)



## 製品詳細

型式		950DC	
寸法(L × W × H)(mm)		385 × 315 × 330	
重量(Kg)		17.5	
発電装置	モデル	TFDW-0.65	TFDW-0.65
	タイプ	Brushless	Brushless
	AC 周波数(Hz)	60	50
	Rated AC 出力(W)	800	650
	最大許容値(W) 許容値を超えての使用 は製品の故障につなが ります	<b>880</b>	<b>750</b>
	Rated AC ボルト(V)	110	100
エンジン	モデル	1E45	1E45
	最大回転数 (rpm)	3600	3000
	出力(HP)	2	2
	タイプ	単気筒、空冷、2 サイ クルガソリンエンジン	単気筒、空冷、2 サイ クルガソリンエンジン
	排気量(CM <sup>3</sup> )	63	63
	点火方法	TCI	TCI
	始動方法	リコイル	リコイル
	混合燃料	2 サイクルガソリンエン ジンオイルと 50:1	2 サイクルガソリンエン ジンオイルと 50:1
	燃料タンク容量(L)	4	4
空冷ファン	タイプ	クランクシフト	クランクシフト
	最大回転数 (rpm)	3600	3000
マフラー	モデル	950	950